

2025年3月27日

報道関係各位



株式会社シーディーアイ
代表取締役社長 濱岡 邦雅

AI ケアマネジメント SOIN（そわん）、ケアプラン自動帳票作成 AI をリリース ケアマネジャーの業務効率化と質の向上を両立

ケアマネジャーは日々の業務の中で多くの時間を書類作成に費やしており、業務の約 3~4 割が書類関連とする調査もあります。その結果、本来注力すべき質の高いケアの検討時間が制限される状況が続いています。

株式会社シーディーアイ（以下「CDI」）は、AI を活用したケアマネジメント支援ツール「SOIN」に、新たに「**ケアプラン第 1 表・第 2 表**」「**サービス担当者会議録（第 4 表）**」「**入院時情報提供書**」の自動作成機能を追加しました。この帳票作成 AI により、書類作成の自動化・効率化を実現し、ケアマネジャーの業務負担を軽減します。

また、これにより SOIN では、既存の「課題整理総括表」「アセスメントシート」の作成に加え、より多くの帳票を網羅することが可能となりました。

《新機能の概要》

1. AI によるケアプラン帳票（第 1 表・第 2 表）の自動作成

SOIN に入力された利用者の情報や分析データを基に、AI が自動でケアプラン案を作成します。ケアマネジャーは AI が作成した案をベースにして、さらに AI チャット機能を活用しながら修正が可能です。AI チャットは利用者ごとの状態や SOIN の分析結果を把握しているため、単なる文章補助にとどまらず、プラン全体の整合性を確認、適切な支援内容の提案、不足している視点を補うなど複雑な相談にも対応可能です。

<特徴>

1. アセスメント結果や分析データを基に AI がケアプラン案を自動作成
2. AI チャットを活用したケアプラン修正（PDF 出力も対応）

<AIによる自動生成案：第1表>

第1表		居宅サービス計画書（1）		作成年月日 2025/3/25	
		初回・紹介・ 継続		認定済・申請中	
利用者名 田中太郎 殿 生年月日 昭和15年01月01日 住所 東京都中央区					
居宅サービス計画作成者氏名 システム管理者					
居宅介護支援事業者・事業所名及び所在地					
居宅サービス計画作成（変更）日 2025/3/25 初回居宅サービス計画作成日					
認定日 2025/01/06 認定の有効期間 2025/02/14 ~ 2027/01/31					
要介護状態区分 要介護1 ・ 要介護2 ・ 要介護3 ・ 要介護4 ・ 要介護5					
利用者及び家族の生活に対する意向を踏まえた課題分析の結果		【利用者の意向】 本人はこの家で最後まで暮らす意思があり、体が少し動くようになった喜びと、自立を保ち家族に負担をかけたくないと考えている。 【家族の意向】 妻は転倒や介助の不安を抱え、妻は高齢の安全な生活が実現できないと、双方が現状維持と改善を求めている。 【課題分析の結果】 下肢筋力低下と転倒リスク、認知症の影響が複層に組み、介助負担が大きいため、安全な居宅生活の確保が急務である。			
介護認定審査会の意見及びサービスの種類の指定					
総合的な援助の方針		当利用者は心動悸、高血圧および認知症の既往を持ち、歩行困難や全介助が必要な状態で、転倒リスクが懸念される状況にある。自宅での最期までの生活を望む一方、転倒事故や起き上がり困難が介護負担となり、特に妻のリフトによる体力低下が支援の課題となっている。このため、定期的なリハビリテーション、訪問看護、通所介護等のサービスを中心に、複数の専門職による連携体制を確立する。さらに、住環境の見直しや、福祉用具の適切な活用、転倒防止対策の徹底を図ることで、在宅生活の安全性を高める。加えて、家族支援として介護相談や定期的な状態チェックを行い、医療機関との連携を強化する。利用者および家族の意向を尊重し、柔軟かつ持続可能な支援計画を作成し、状況の変化に応じた見直しを継続的に実施していく方針である。			
生活援助中心型の算定理由		1.一人暮らし 2.家族等が障害、疾病等 3.その他（ ）			

<AIによる自動生成案：第2表>

第2表		居宅サービス計画書（2）		作成年月日 2025/2/21				
利用者名 京橋一郎 殿								
生活全般の解決すべき課題（ニーズ）	目標				援助内容			
	長期目標	(期間)	短期目標	(期間)	サービス内容	※1 サービス種別	※2 頻度	期間
歩行の機能低下と転倒リスクの増大に対する安全な自宅内外の移動支援	利用者が1年以内に自宅内外で安全に移動し、転倒リスクを最小限に抑え、現状の自立移動を維持できる状態を実現する	2025/02/21~2025/02/20	次の3か月以内に、訪問リハビリと自宅改修検討を通じ、歩行時の補助具の適正使用と転倒予防の意識向上を図る。	2025/02/21~2025/05/20	訪問リハビリによる歩行能力維持・向上のための運動指導を実施する。	訪問リハビリ	週1回	2025/02/21~2025/05/20
					自宅内の環境評価を行い、安全対策として手すりの補修や段差解消など自宅改修の検討および実施を支援する。	住宅改修	必要に応じて	2025/02/21~2025/05/20
自立した生活と社会参加の維持に向けた体力・認知機能の向上	利用者が1年以内に日常生活に必要な体力と認知機能を維持・向上させ、地域活動に積極的に参加できる状態を実現する。	2025/02/21~2025/02/20	次の3か月以内に、地域のプログラム参加や通所での個別指導を通じ、軽度運動と認知リハへの意識向上を図る。	2025/02/21~2025/05/20	地域の運動教室や認知症予防プログラムでのグループ活動を通じた認知機能向上支援を行う。	自治体支援	月2回	2025/02/21~2025/05/20
					認知症対応型通所介護での個別プログラムを活用し、軽度運動と脳トレを実施することで体力向上を支援する。	認知症対応型通所介護	週1回	2025/02/21~2025/05/20

※1 「保険給付の対象になるかどうかの区分」について、保険給付対象内サービスについては○印を付す。
 ※2 「当該サービス提供を行う事業所」について記入する。

2. サービス担当者会議録（第4表）の自動生成

サービス担当者会議での発言内容を音声録音し、その場で文字起こしと帳票作成を行う機能です。また、録音データをアップロードすることでも自動作成が可能です。AIが発言内容を整理し、第4表に反映するため、会議後の書類作成にかかる時間を大幅に短縮できます。

<特徴>

- 会議の録音データ（MP3、M4A、MP4、WAVに対応）を用意し、SOIN文字起こし機能を利用して文字起こしする事により、第4表を自動で作成可能
- ◇ 会議の録音データはSOINで作成可能（iPad、iPhoneのみ録音時間最大60分）
- ◇ 任意のスマートフォンの録音アプリやICレコーダーで作成した会議の録音データも利用可能
- 帳票画面で手動修正が可能（PDF出力対応）

<AIによる自動生成案：第4表>

第4表		サービス担当者会議の要点				作成年月日 2025/3/7	
利用者名		テスト 事例		殿		居宅サービス計画作成者(担当者)氏名 システム管理者	
開催日		2025年03月07日		開催場所		いちこの里	
開催時間		10時00分~11時00分		開催回数		<input type="text"/>	
会議出席者	所属(職種)	氏名	所属(職種)	氏名	所属(職種)	氏名	
	ショートステイ担当	鈴木さん	利用者本人	石川さん	長女	三枝子さん	
	デイケア7班	高木さん	ケアスタッフ	みやこさん	ケアスタッフ	美穂子さん	
	ケアスタッフ	三岡さん	ケアスタッフ	葉の原さん			
検討した項目	1. 食事・水分摂取の管理 2. 血圧管理と体調モニタリング 3. 排泄・トイレ利用の支援 4. 個別ケア（口腔・入浴・着脱） 5. 契約内容とレクリエーションの充実						
検討内容	1. 石川さんは家庭と同様の食事を基本とし、ご飯は柔らかめで提供。デイケアでは約7~8割を摂取、600ccの水分摂取を目標に、こまめな声かけが必要とされた。 2. 到着時に血圧が低下するケースが多く、朝は最高160と高い一方、移動時などで低下。環境の変化に伴う不安を解消すべく、安静と見守り措置が重要視された。 3. トイレ利用時に間に合わず衣服が汚れるケースが確認されたため、四つん這い行動や着替え支援、予備衣類の準備を含む見守り体制の強化が検討された。 4. 本人は口腔ケアや入浴、着脱の一部を自立して行えるが、職員による見守りとサポートが必要との意見が出た。 5. 2泊3日のショートステイ契約、料金体系（1日3500円のお部屋代、3食で2400円、2割負担）や送迎時間（お迎え11時前後、お送り14時前後）について具体的に調整し、レクリエーション（カラオケ等）の充実も議論された。						
結論	本会議では、石川さんの初回ショートステイ体験にあたり、食事や水分摂取、血圧の変動、排泄やトイレ利用、入浴・着替えといった各ケア項目の対応について、関係各職種、家族間で十分な情報共有が行われた。特に、到着時の血圧低下や、移動時の環境変化による体調の変動に対して、安静措置とこまめな見守り、必要な備品の準備を徹底することが確認された。また、ショートステイの利用契約や料金、送迎の具体的な時間帯についても詳細な調整がなされ、利用者本人および家族が安心して体験できる体制が整えられる運びとなった。さらに、レクリエーション活動としてカラオケ等の楽しめるプログラムの提供も計画され、今後の多職種連携によるケアの質向上に努めていくことで全会一致の結論に達した。						
残された課題(次回の開催時期)	今後の課題としては、本人の体調変動に伴う水分摂取や血圧のモニタリングを継続し、環境変化時の迅速な対応が求められる点が挙げられる。また、トイレ利用時の見守り体制や服装交換時の混乱防止対策、予備衣類の管理など具体的な支援体制の整備が今後の重点課題となる。さらに、初回ショートステイ体験における不測の事態を踏まえた緊急時の連絡体制や医療機関との連携、利用者および家族への十分な事前説明資料の作成など、各方面での情報共有と対応策の充実が求められている。これらにより、利用者が安心してケアを受けられる環境整備に向けた継続的な改善策の検討が必要である。						

3. 入院時情報提供書の作成支援

令和6年度の介護報酬改定では、入院時の迅速な情報連携を促進する観点から、入院時情報連携加算の算定要件と単位数が見直されました。しかし、必要とされる「入院時情報提供書」の作成は、多忙なケアマネジャーにとって負担となっており、特に急な入院では情報整理や書類作成の手間が増え、加算を取得できないケースも少なくありませんでした。

今回のアップデートにより、ケアマネジャーが日常的にSOINを使用していると、入院時情報提供書に自動で反映されるようになります。これにより、ケアマネジャーの書類作成の負担が軽減され、加算取得に繋がることが期待されます。

<特徴>

1. SOINの入力情報を活用し、自動転記
2. 未入力項目はオレンジ枠で表示し、一目で確認可能

<入院時情報提供書の作成支援>

入院時情報提供書<在宅版>			
医療機関名:		事業所名:	
ご担当者名:		ケアマネジャー氏名:	
		TEL:	FAX:
		記入日:	
		入院日:	
		情報提供日:	
利用者(患者)/家族の同意に基づき、 <input type="text"/> 時点の在宅生活における利用者情報(身体・生活機能など)を送付します。是非ご活用下さい。			
1. 利用者(患者)基本情報について			
(フリガナ) 氏名	テスト 事例	生年月日	西暦 1937年01月01日
入院時の要介護度	<input type="checkbox"/> 要支援() <input checked="" type="checkbox"/> 要介護(3)	有効期間: 2025/02/01 ~ 2028/01/31	<input type="checkbox"/> 申請中(申請日: <input type="text"/>) <input type="checkbox"/> 区分変更(申請日: <input type="text"/>) <input type="checkbox"/> 未申請
障害高齢者の日常生活自立度	<input type="checkbox"/> 自立 <input checked="" type="checkbox"/> J1 <input type="checkbox"/> J2 <input type="checkbox"/> A1 <input type="checkbox"/> A2 <input type="checkbox"/> B1 <input type="checkbox"/> B2 <input type="checkbox"/> C1 <input type="checkbox"/> C2	認知症高齢者の日常生活自立度	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> I <input type="checkbox"/> IIa <input type="checkbox"/> IIb <input type="checkbox"/> IIIa <input checked="" type="checkbox"/> IIIb <input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> M
介護保険の自己負担割合	<input checked="" type="checkbox"/> 1割 <input type="checkbox"/> 不明	障害手帳の有無	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(<input type="checkbox"/> 身体 <input type="checkbox"/> 精神 <input type="checkbox"/> 知的)
年金などの種類	<input checked="" type="checkbox"/> 国民年金 <input type="checkbox"/> 厚生年金 <input type="checkbox"/> 障害年金 <input type="checkbox"/> 生活保護 <input type="checkbox"/> その他(<input type="text"/>)		
2. 家族構成/連絡先について			
世帯構成	<input checked="" type="checkbox"/> 独居 <input type="checkbox"/> 日中独居 <input type="checkbox"/> 高齢者世帯 <input type="checkbox"/> 子と同居 <input type="checkbox"/> その他(<input type="text"/>)		
主介護者氏名	<input type="text"/> (続柄 長男 年齢 50代)	<input type="checkbox"/> 同居 <input checked="" type="checkbox"/> 別居	電話番号 <input type="text"/>
意思決定支援者(代諾者)	<input type="text"/> (続柄 <input type="text"/> 年齢 <input type="text"/>)	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	電話番号 <input type="text"/>
3. 意思疎通について			
視力	<input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> やや難あり <input type="checkbox"/> 困難	意思疎通	<input type="checkbox"/> 会話に支障がない <input checked="" type="checkbox"/> 複雑な会話はできないが、普通に会話はできる <input type="checkbox"/> 普通に会話はできないが、具体的な欲求を伝える事はできる <input type="checkbox"/> 会話が成り立たないが、発語はある <input type="checkbox"/> 発語がなく、無音である
聴力	<input type="checkbox"/> 問題なし <input checked="" type="checkbox"/> やや難あり <input type="checkbox"/> 困難		
眼鏡	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり		
補聴器	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり		
4. 口腔・栄養について			
摂食方法	<input checked="" type="checkbox"/> 経口 <input type="checkbox"/> 経管栄養 <input type="checkbox"/> 静脈栄養	食物アレルギー	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(<input type="text"/>)
摂食嚥下機能障害	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	水分(とろみ)	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(<input type="checkbox"/> 薄い・ <input type="checkbox"/> 中間・ <input type="checkbox"/> 濃い)
食形態(主食)	<input checked="" type="checkbox"/> 米飯 <input type="checkbox"/> 軟飯 <input type="checkbox"/> 全粥 <input type="checkbox"/> その他(<input type="text"/>)	食形態(副食)	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 刻み <input type="checkbox"/> 嚥下障害食 <input type="checkbox"/> ミキサー <input type="checkbox"/> その他(<input type="text"/>)
義歯使用	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(<input type="checkbox"/> 部分・ <input type="checkbox"/> 総)	左右両方の奥歯でしっかりかみしめられる	<input type="checkbox"/> できる <input type="checkbox"/> できない
歯の汚れ	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり	歯肉の腫れ、出血	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(<input type="text"/>)

《業務負担を軽減し、ケアの質を向上》

株式会社シーディーアイは、AI ケアマネジメント支援ツール SOIN を通じて、単なる業務効率化にとどまらず、ケアマネジャーがより質の高いケア提供に集中できる環境を支援します。書類作成時間の削減により、利用者との面談や多職種連携の強化に時間を割くことができ、より充実したケアマネジメントが実現できます。

私たちは、今後も AI 技術を活用し、ケアマネジメントの質を一層高めるために、機能の拡充に努めてまいります。

《会社概要》

会社名：株式会社シーディーアイ

中立性・独立性を備えた立場で介護業界全体を巻き込み、「介護×AI」をキーワードとしたオープンイノベーションを起こし、社会課題解決に挑戦することを目的として、2017年に、株式会社産業革新機構(現 INCJ)、セントケア・ホールディング株式会社等により会社設立。2018年に、自立支援型 AI ケアプランシステムを国内で初めて商用化。

HP：<https://www.cd-inc.co.jp/>

AI ケアプラン SOIN(そわん)：<https://soin.tech/>

《お問い合わせ先》

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-1-1 東京スクエアガーデン 14 階

電話：050-3645-3053 (平日 10:00 ~ 17:00)

E-mail：info@cd-inc.co.jp